



2010年4月20日

各位

会社名：株式会社ゼンショー
代表者名：代表取締役会長兼社長 小川 賢太郎
(コード番号 7550 東証第1部)
問合せ先：グループ財務部長 杉園 大貴
(TEL：03-5783-8818)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2009年5月13日の「平成21年3月期決算短信」にて公表いたしました2010年3月期(2009年4月1日～2010年3月31日)の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 【連結】2010年3月期(2009年4月1日～2010年3月31日)業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	346,927	11,512	9,000	2,683	22.84円
今回修正予想(B)	331,045	12,424	11,205	3,933	32.48円
増減額(B-A)	△15,882	+912	+2,205	+1,250	-
増減率(%)	△4.6%	+7.9%	+24.5%	+46.6%	-
(参考) 前期実績 (2009年3月期)	310,180	7,786	6,175	2,473	21.06円

2. 【個別】2010年3月期(2009年4月1日～2010年3月31日)業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	157,574	5,199	5,068	2,834	24.12円
今回修正予想(B)	161,952	7,716	8,626	3,432	28.35円
増減額(B-A)	+4,379	+2,517	+3,558	+598	-
増減率(%)	+2.8%	+48.4%	+70.2%	+21.1%	-
(参考) 前期実績 (2009年3月期)	138,278	4,200	4,095	2,086	17.76円

3. 修正の理由

通期連結については、経済情勢が厳しい中、既存店の売上未達を当社のマス・マーチャンダイジング・システムの進化による原材料価格の改善及び店舗生産性の改善などコストコントロールのグループへの展開が定着したことで補った結果、営業利益・経常利益・当期純利益において前回の予想を上回る見込みであります。

また、通期個別については、「すき家」において入客数が堅調に推移したため、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益において前回の予想を上回る見込みであります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上